

令和5年第11回産業建設常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和5年12月13日（水曜日）		開会	13:29	会議場所		別海町議会 委員会室4		
				閉会	14:59					
委員の出欠		4番	貞宗 拓雄	出席	5番	伊勢 徹	出席	7番	横田 保江	出席
		11番	今西 和雄	出席	12番	松原 政勝	出席			
出席説明員	産業 振興部	産業振興部長		農政課長		商工観光課長		水産みどり課長		
		佐々木栄典	出席	皆川 学	出席	田畑 直樹	出席	小野 武史	出席	
		商工観光課主幹		農政課主査		農政課主査		農政課主査		
		武田 妙子	欠席	金澤 亮太	欠席	西郷 博之	欠席	山下 真弘	欠席	
		水産みどり課主査		水産みどり課主査		商工観光課主査				
		古里 達也	出席	岩光 信幸	出席	松本 芳樹	出席			
	建設 水道部	建設水道部長		建設水道部次長		管理課長		事業課長		
		伊藤 一成	出席	外石 昭博	出席	松田 勝広	出席	佐竹 和仁	出席	
		上下水道課長		上下水道課技術長		建築住宅課主幹		事業課主幹		
		千葉 宏	出席	袴田 充輝	出席	篠田 敬介	出席	廣島 静治	欠席	
		事業課主幹		上下水道課主幹		管理課主査		管理課主査		
		前道 陽司	欠席	福原 仁史	欠席	木村 洋平	欠席	植松 拓也	欠席	
		建築住宅課主査		建築住宅課主査		事業課主査		上下水道課主査		
	大西 廣和	出席	伊井 崇史	欠席	板垣 正博	欠席	池田 友和	欠席		
農業 委員会	農業委員会事務局長		農業委員会主幹		農業委員会主査					
	川畑 智明	欠席	大山 晋作	欠席	志度 正勝	欠席				
委員外の出席		議長	西原 浩				合計	1名		
事務局職員		局長	干場 富夫				合計	1名		
傍聴者数		議員	0名	報道関係者	0名		合計	0名		

令和5年第11回産業建設常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 11番 今西	13:29 開会
	出席委員5名、委員外1名、会期1日 挨拶
	【産業振興部所管事務調査】
産業振興部長 佐々木	挨拶及び概要説明
委員長 11番 今西	議事1 所管事務調査について
	(1)水産系副産物再資源化施設の運営について（現地調査）
水産みどり課主査 古里	・資料により説明。
委員長 11番 今西	質疑
委員 12番 松原	・囲い罠の餌はなんなのか。 罠に入った鹿をすべて運搬するのではなく、運べる頭数以外は離すみたいだが、もっと運べるようにはならないのか。 入口まで鹿はくるけど、中にはなかなか入っていかないみたいだが、もっとうまく入る方法はないのか。
水産みどり課主査 古里	・餌はルーサンハイという草。 溜まった鹿については、都度、斜里の業者だが、遠いにも関わらず頻繁に取りに来てくれていて、4tトラックで一つの箱に4～5頭積んでそれが3つくらい詰めるので、一度に15頭程度を運搬している状況。 ある程度誘引するために、罠の外側にも餌を撒いており、上手く入る時もあればなかなか入らない時もあるので、試行錯誤しながらやっている。
水産みどり課課長 小野	・一般質問でもお答えしたが、無償で運搬をしてもらっているということと業者も自ら罠を設置して、鹿の捕獲に協力をしているという側面もある。、もう一つは罠で捕れる頭数に関しては多いとか少ないとかっていうところはあるが、全道的な統計で行くと別海町で罠で捕れている頭数は多いと聞いている。 ただ、依然として鹿の頭数は多いと思うが、今後、捕獲の頭数も増やすのかどうかということも含めて、いろいろ試行錯誤しながらやっていきたいと考えているので御理解いただければ。
委員 4番 伊勢	・目標は3,000頭内でそこから伸びていない、業者さんは斜里の業者1件だと。 ずっとこのレベルでやっていくのか。 感覚では、自動車での鹿との事故件数とか聞いている範囲ではなんか多いような気がしているし、野付半島の漁師の方から言われているのが、今のままほっといたらまだまだ増えるとかからもっと積極的な策をやらないのかということを言われている。 輸送もそうだが、捕獲の頭数もある程度のキャパ以上はできないという段階なので、新しい業者を増やすとかそういう目途はないのか。
水産みどり課課長 小野	・具体的な数字で説明させてもらうが、確かにエゾシカの頭数というのは、やっぱり感覚的な部分もあると思う。 事故は統計が出ているが、数字的なことで説明すると、北海道で取りまとめた資料によりますと、北海道を3つに分けて、こちらを東部として、オホーツク、十勝、釧路、根室で鹿の推定の生息数というのが、令和2年、令和3年度が約31万頭、令和4年度が1万頭増えて32万頭。 これは推定だが、東部においては、実は10年前から比べると、5万頭ほど低下している。なおかつ、根室管内においては頭数が減少している傾向にあると。

令和5年第11回産業建設常任委員会 要点記録

	<p>それと、別海町で独自で冬季間、越冬地においてエゾシカの頭数調査を行っているが、その結果によると、令和2年度が約8,000頭、令和3年度が6,000頭、昨年度は3,200頭なんですけれども、これは積雪が少ないとエゾシカはそこにとどまらずに歩き回るのでそのせいもありますけれども、実際の頭数調査によると頭数は減っていると。</p> <p>ただ、これは先ほども述べたとおり、エゾシカは広範囲を移動して回るので、実際の頭数がどうかというのは疑問符はつきますけれども、実態としてはこうなると。</p> <p>そういう中で、やはり駆除頭数を増やせばいいではないかというお話もあるが、そういった部分はしっかり議論して行って、駆除頭数の上限を増やすのか。ただ、その前段の一つの問題としては、やはり報償金の問題もある。これは町の予算のほか、国の補助金と中山間の補助金を使ってやっているの、その兼ね合い等もありますので、猟友会の方は報償金を上げていただきたいと。</p> <p>やはり、玉の値段も上がっていますし、車の移動に伴う燃料費も上がっている。そういったことも含めて、総体的に考えていきたい。</p>
委員 5番 貞宗	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿は5月頃お産する時期で、今年はちょっと問題があって獲れなかった。
水産みどり課課長 小野	<p>やっぱり、春先の駆除を増やした方がいいんじゃないかと思うのだが。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恐らく春先に出産するということ、やはり道からの指針もその時期に集中させるということ、雌を集中的に獲ってくださいという指針は一応あるが、有害鳥獣をやる時に、雌だけ獲ってくださいというのなかなか難しいんですけど、町もその辺は考えている。 <p>ただ、一般質問でも駆除期間を延ばせばいいのではということだったが、やっぱり春と秋の有害鳥獣は、農家の牧草地に入る関係もあり、牧草に被害を軽減するためにやっているのに、逆に入って牧草を痛めつけることがないような期間設定をしているので、その期間の中で獲れる頭数であるということで、現状は1,300頭ということで設定をさせてもらっている。</p> <p>今後、いろいろ協議した中で、増やした方がいいのではないかということは、それは可能性としてできるのかなと思うので、それはしっかり意見として承りたいと思う。</p>
委員長 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・被害のための駆除ということだが、被害の状況の把握っていうのはどういう形でやられているのか。
水産みどり課課長 小野	<ul style="list-style-type: none"> ・町が独自に実施しているのは、有害鳥獣の被害防止計画を作る時に、被害状況の聞き取りをしている。それ以外に、道は独自で被害状況調査をやっているが、それはどのような形でやっているかわからない。
委員長 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・牧草の生育を見た時に、どれぐらいの被害があるのかなかなかつかめない現状ではあるが、しっかりと被害状況を把握しながら、それに向けての捕獲に取り組んでもらいたいと思う。
水産みどり課課長 小野	<p>先程の防止計画の中の数値的な部分でいうと、令和3年度に調査した時には、牧草、ロール、デントコーンの被害額として町で把握しているのは約4,700万程度。ただ、恐らくは数字的にはもっと大きな被害額が出ているのではないかと推測している。</p>
委員 7番 横田	<ul style="list-style-type: none"> ・1日5頭の制限の理由は。
水産みどり課課長 小野	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に駆除を行う前には、猟友会と打ち合わせをしながら進める中で、頭数も例年5頭ということで進んでいる状況ではある。 <p>もっと個人の頭数を増やせば駆除頭数が増えるのではないかという疑問があるかと思うが、駆除従事者は80名ぐらいいるけども、仕事の合間に行かれる方もいれば、それを専門に行っている方もいるという中で、報奨金の面も含めてバランスをとった時に、大体5頭でいいんじゃないかという協議の中で進めている状況。</p>
委員長 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・他に質疑あるか。

令和5年第11回産業建設常任委員会 要点記録

委員 一同

委員長 11番 今西

商工観光課主査 松本

・質疑なし
 (2)ふるさと交流館について
 ・資料により説明。
 今後の課題については、入浴施設として町内外から需要があることで、今後も営業を行っていく必要がある。
 ランニングコストの抑制や運営方法などについては、これからも継続して、検討や見直しが必要であると考えている。
 特に、昨今の原油価格高騰などもあり、燃料費や光熱水費を抑制することが必要な状況。
 また、修繕や補修などについても、毎年度必要最低限の維持補修等を実施していますが、施設や設備に経年による老朽が発生していることや、平成30年度に実施した源泉ポンプ交換時に源泉井戸の老朽化による湧出停止の危険性も指摘されており、ランニングコスト削減とあわせて大きな課題となっている。
 現在も宿泊や飲食の営業に関する問い合わせが多くあることから、滞在型観光増加のためにも、入浴だけではなく、宿泊や飲食について、今後も庁内検討会議などを通じて、検討していかねばならないと考えている。

委員長 11番 今西

質疑

委員 4番 伊勢

商工観光課長 田畑

・民間の大手チェーン店を持ってくるような考えは、行政として考えているのかいないのか。
 ・前回の常任委員会委員のから、大企業の誘致をするのはどうだろうということで、その時にも有用ですよねという話はしましたけども、別海町にホテルを建てて、その人達に商機があるのかというところが課題になるのかなと思う。
 建ててもらえる、建ててもらえないは関係なくして、お願いするのはいくらでもお願いできますが、やはり、別海町というところは観光資源がありながらも、どれだけの利益が上がるかということで、多分、民間のホテル事業者さんについてはシビアな回答が来るのではないかなというふうに考えている。
 ふるさと交流館は、30年経ちましたけれども、RC構造なので40年ぐらいは持つ建物だというふうに考えている。
 この40年間地元で財団、地元の有志が作った団体があれば、町としてはお願いして、幾ら指定管理料がかかるかわかりませんが、町内で雇用が生まれて、払ったほとんどが町内の域内循環をしていくような流れができればなというふうに考えている。

委員 4番 伊勢

・今回、弟子屈町に星野リゾートさんが進出すると。
 やはり、その舞台裏を聞いてみると、町としてのアプローチがかなりあったという話を聞いている。
 そういうための努力をしていたんですね、弟子屈町。
 だから、我々別海町もダメもとでやってみたらいかかなと思うが。

商工観光課長 田畑

・弟子屈町がどういう経緯で星野リゾートさんを招聘できたのかちょっとわかりかねますけれども、その辺も弟子屈町の職員等にどのようなアプローチで実現したのか確認したいなど。

委員 4番 伊勢

・そういうことから始めていただいて、情報をお互いに交換して、しっかり精査してやっていきたい。

委員 12番 松原

・風呂だけやっていけば、余り大きな損失もないし、ほどほどに地域の住民の方に喜んでいただけているのかなと思う。
 町として、宿泊施設を改造する考え方ってあるのか。

商工観光課長 田畑

・庁舎内検討会議という各関係課長で構成する会議を作り協議をしている。
 ふるさと交流館をどうするというところをある一定程度示さない限りは、皆さんから意見も

令和5年第11回産業建設常任委員会 要点記録

ないだろうということで、商工観光課としては、対応年数75年とは言いながらも、過去にあった地震等の影響もあると思うので、あとどれだけ持つかっていう調査をしてみたいなというふうに考えている。

調査設計という形になるかと思うが、使えるとわかった暁には、和室から洋室に替えるべく、ちょっとその辺のことも検討していきたいなというふうに考えている。

そうしないと、町が直接、温泉の経営はやっておりますけれども、宿泊、レストランとなってくると、やっぱり町の手の中には収まりきらないだろうと。そうする場合には、誰か委託にするのか指定管理するのか方法を考えなきゃいけないが、指定管理するにしても委託するにしても請け負っていただいた方が、黒字になるような建物にならないと誰も引き受けてくれない。

時代も変わってきましたし、やっていただける方が決まっているわけではないですけども、今後のことを委託するのか指定管理するのかというふうに考えた時には、やはり僕がやったら儲かるのというようなものにつくり変えてやっていただく方が近道なのかなと思ひまして、その辺は検討会議を通して協議している最中である。

委員 4番 伊勢

・庁内検討会議の構成については。

商工観光課長 田畑

・構成については、各課の課長。

委員 4番 伊勢

・役場職員だけなのか。

商工観光課長 田畑

・はい。

委員 4番 伊勢

・民間の人は全然入っていないのか。

商工観光課長 田畑

・これまでも、これからも、町で何か決める時には、まず庁舎内検討会議というものを作った上で、そこでたたき台をつくるというか、その検討。その後、町民を交えた検討、プラス議員さんを交えた検討というそういう段階がある。

最初から町民を交えてだとか、業者を交えての会議の仕方はしていない。

委員 4番 伊勢

・会議は何年くらいやっているのか。

商工観光課長 田畑

・前にも常任委員会で言っているが、指定管理を直営に戻して3年間は直営でやると。

この後、風呂の利用客の状況を見ながら、今年度から検討会議を立ち上げた。

委員 4番 伊勢

・今年度から始めて、民間や議員とかに話すのはいつ頃までに話し合いをつけるという目途は立っているのか。

商工観光課長 田畑

・それは、庁舎内検討会議でも検討して、その後どういふふうにしていくかっていうところをその検討会である程度まとめて、展開していくという形になると思いますので、いついふふうには決めていない。

委員 4番 伊勢

・この庁舎内検討会議でも、それはいつまでに結論が出るという道筋もなければ、そこから先は何年先になるかなと思うが。

産業振興部長 佐々木

・流れについては、商工観光課長が話した通りになる。

ふるさと交流館については、きちんとした方向づけで運営していかなければならないので、私的には、十分議論しなければならぬと考えている。

ふるさと交流館の扱いについては、時間はかかるかもしれませんが、進めていきたい。

委員 5番 貞宗

・源泉はどこなのか。

商工観光課長 田畑

・プールと球場の間というか、交流館の下の方になる。

委員 5番 貞宗

・そこから引っ張って、沸かしてやっているって状況か。

商工観光課長 田畑

・経緯から行くと、平成3年度にボーリングしてしまった。その後建物の位置を決めたという経緯があって、かなりの距離がある。

球場のレフト側にある建物で、そこから当時は40℃を超えたお湯が出ていたが、今はケーシングがずれたりして、今38℃くらいになっている。

令和5年第11回産業建設常任委員会 要点記録

	<p>そこから直線距離で300mぐらいあるので、そこを電気を使ってポンプで汲み上げて、上で34℃ぐらいに下がったやつを、今度、重油で加温して42℃にまで上げて、温泉を供給しているという非常に非効率的なことをやっている。</p>
委員 5番 貞宗	<p>・どうしてもあそこでこれからもやろうとするのであれば、5,000万以上も経費が掛かるのであれば、逆に、あそこで源泉掘ってやる方がベストじゃないか。</p> <p>何か修理したりして、5年ぐらいで1億5,000万以上は事業費かかっているんじゃないかと思うけど。</p>
商工観光課長 田畑	<p>・委員の言うとおり。</p> <p>もともと源泉を掘った時には40℃を超えるお湯が出ていたので、それを重油もかけずに流せるだろうということもあつたんですけども、その間の地震ですとかイレギュラーなことがあって、ケーシングという中の筒がずれてしまって、真水が入ってしまうような、ちょっとやっぱりどうしても井戸のポンプの形状とかもあって、温度が低くなってしまうと。</p> <p>ましてや300mぐらいポンプで上げるので、経費ばっかりがかかるという施設になってしまっている。</p> <p>ただ、指定管理から直営に戻す時に、独居老人とかがヒートショックの関係でどうしてもお風呂だけはというふうに言われている。</p> <p>今、別海町のゼロカーボンですとか、いろんな取組をしていかなきゃいけない中で、やっぱり化石燃料から離れていかなければいけないというふうに考えており、先ほど言った庁舎内検討会議でも、地熱利用というか、ボーリングを掘り直したらどうかというような話もあり、このまま何千万も経費をかけていくよりは、イニシャルコストかかりますけど、ランニングコストが抑えられる方向に転換した方がいいのではないかなというふうな検討はしている最中です。</p>
委員 4番 伊勢	<p>・町として試算は、何m掘れば何千万とか、どのぐらいかかるとかっていう具体的な数字は捉えているのか。</p>
商工観光課長 田畑	<p>・来年度予算の関係もありますし、事業計画に乗せる関係もあって、見積もり等の依頼はかけている。</p>
委員長 11番 今西	<p>議事2 その他</p> <p>(1) 産業の動向について</p>
産業振興部長 佐々木	<p>・資料により説明</p>
委員長 11番 今西	<p>・報告内容で、確認したいことなどあるか。</p>
委員 一同	<p>・なし</p>
委員長 11番 今西	<p>産業振興部 14:37 終了 休憩</p>
委員長 11番 今西	<p>14:40再開 委員長挨拶</p>
建設水道部長 伊藤	<p>【建設水道部所管事務調査】</p> <p>挨拶及び概要説明</p> <p>・除雪の関係になりますけれども、昨日の降雪に伴い、本日午前5時から町有車のみですけれども、除雪の作業を開始している。</p> <p>主な地区としては、別海、中西別、上風連地区と泉川方面の一部ということでやっているんで報告する。</p>
委員長 11番 今西	<p>議事1 所管事務調査について</p> <p>(2) 空き家等対策について</p>
建設水道次長 外石	<p>・資料により説明。</p> <p>今後の予定については、アンケート結果にもありましたが、依頼先がわからないこと、情報とかがほしいなどの回答があったこと、相続の問題等も想定されることから、町内の</p>

令和5年第11回産業建設常任委員会 要点記録

	<p>司法書士や行政書士の方、商工会の建設部会や建築士会の協力を得て、また町からは総合政策課及び税務課も参加して空き家相談会を開催する準備を進めている。</p> <p>開催については、2月中旬ごろを予定しており、対象は、今回空き家として抽出した所有者等に案内を送付し、事前の申し込み制での実施を考えている。</p>
委員長 11番 今西	質疑
委員 4番 伊勢	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家等対策特別措置法が改正になった場合は、早く家を売った方が得だよというのが、今日のニュースに出ていたが、町の方もそういうふうにつけているのか。
建設水道次長 外石	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の活用というところでは、空き家バンクですかそういったところを活用して、売却するような方法が1番いいのかなと思いますけれども、今すぐ売りなさいというのはなかなか難しい。 <p>今回の改正後の概要ですが、特定空き家のほかに、管理不全空き家というカテゴリーが新設され、こちら行政側から改善の指導や勧告の対象となるということ。</p> <p>この辺の管理不全空き家がどういふものかというのは、ちょっとガイドラインが出たばかりなので、これから整理しなければならないが、そのほかに固定資産税の減免の解除、勧告されることによって解除になるということと、所有者の責務の強化ということで、所有者は、自治体の施策に協力するという努力義務が追加された。</p> <p>あとは、空き家の活用の拡大ということで、空き家等活用促進区域というものも指定できますというふうに変更になった。</p>
委員 4番 伊勢	<ul style="list-style-type: none"> ・うちの近隣の大きな旅館が、昨年きれいに撤去された。 <p>所有者は補助金が出るからやったと言っていたが、周知等はされているのか、当時から補助金はあったのか。</p>
建設水道次長 外石	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金については、令和元年から補助制度を創設しており、その旅館については適用されていない。 <p>あくまでも、不良住宅の補助金となる。</p>
委員 4番 伊勢	<ul style="list-style-type: none"> ・その家の大きさとかによって、その補助金の金額というのは違うのか。
建設水道次長 外石	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金については、国土交通省が定める限度額に建設面積の5分の4以内を掛けた額と100万円ですずれか少ない額というふうに規定している。
委員長 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の所有者が今後、空き家を活用したいということになると、所管が変わることになるが、今後の連携について。
建設水道次長 外石	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンクの関については、情報は共有している。 <p>また、空き家相談会の開催についても、総合政策課に出席いただいて、いろいろと相談を受けたいと考えている。</p> <p>その他についても、今回限りではなく、継続していきたいと考えている。</p>
委員長 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の代執行に係るひょうについては、今後、回収していくということでもいいか。
建設水道次長 外石	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の費用については、町の債権となるので、債権管理条例に基づき行っていきたいと考えている。
委員長 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・他に質疑あるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑なし
委員長 11番 今西	閉会挨拶
委員長 11番 今西	14:59 閉会